【平成 26 年度・後期学期・ミクロ経済学 II・課題】

☆ 締切: 平成 26 年 11 月 11 日講義開始時

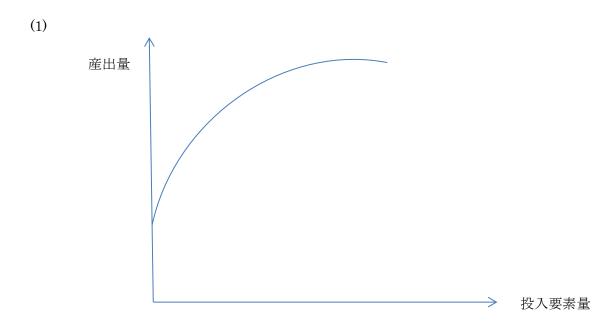
【問1】次の表現の値を配布した指数関数表や自然対数表を用いて求めなさい。

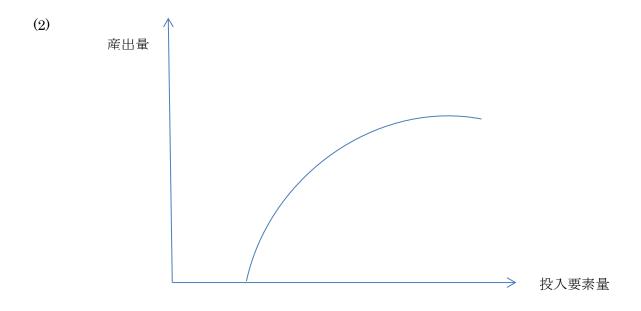
- (1) $y = \exp(0.25)$
- (2) $y = \exp(2.02)$
- (3) y = ln(0.06)
- (4) y = ln(64)
- (5) y = ln(1.2) + ln(0.25)
- (6) y = ln(0.2) ln(0.12)

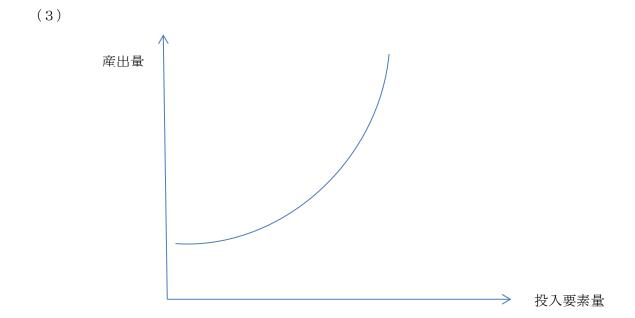
【問2】次の関数を X について微分しなさい。

- (1) y = lnX
- (2) y = 3
- (3) $y = 2X^2 + 4X + 4$
- $(4) y = \exp(X)$

【問3】次の図は生産関数を表すグラフだが、これらの関数についてその真下に平均量と限界量のグラフを描きなさい。(解答には2ページ目以降を印刷して使うこと。)(講義時とは異なり、補助線を引く点は特定しません。各自、必要な点を複数探して描いて下さい。丁寧に取り組むこと。)







【ミクロII・課題2・問3・解答用紙】他の問題の解答とともにホチキスで綴じてください。

